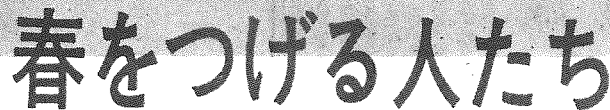


昭和39年3月10日・神奈川県平塚市役所発行・編集総務課（電話）代表 1261
毎月10日 38,200部発行・全世帯配布（1部5円）・昭和31年10月3日第3種郵便物認可

昭和39年3月10日・神奈川県平塚市役所発行・編集総務課（電話）代表 1261
毎月10日 38,200部発行・全世帯配布（1部5円）・昭和31年10月3日第3種郵便物認可



A black and white photograph of a group of about 20 people, mostly men, standing in two rows. Each person has a handwritten label above their head identifying them by name and title. The labels include: 山田氏 (Yamada), 河野氏 (Kono), 青木氏 (Aoki), 源氏 (Genji), 渡辺氏 (Watanabe), 松本氏 (Matsumoto), 田中氏 (Tanaka), 佐々木氏 (Sasaki), 高橋氏 (Takahashi), 山崎氏 (Yamazaki), 鈴木氏 (Suzuki), 伊藤氏 (Ito), 清水氏 (Shimizu), 石川氏 (Ishikawa), 山口氏 (Yamaguchi), 土井氏 (Doi), 金澤氏 (Kanazawa), 森田氏 (Morioka), 長谷川氏 (Hasegawa), 斎藤氏 (Saizen), 大塚氏 (Otsuka), 小宮氏 (Onomiya), 三浦氏 (Miura), 山口氏 (Yamaguchi), 田村氏 (Murakami), 新井氏 (Niigaki), 西村氏 (Nishimura), 山本氏 (Yamamoto), 村上氏 (Murakami), 林氏 (Hayashi), 斎藤氏 (Saizen), 大塚氏 (Otsuka), 小宮氏 (Onomiya), 三浦氏 (Miura).

平塚市社会福祉協議会は、二月十九日、市民センターに、同協議会創立十周年記念式典をあげ、いまだに、日あたたかない多くの人々の間に故多々ある。社会福祉協議会としても、今後さらに地域福祉の増進にとめたい。このためには、市民の力を得たい。一するアツビルを行なうと同時に、社会福祉に対する関心を募む。千九百四十七年（上の写真は、社会福祉協働者五十四名を表彰した）社会福祉協議会は、公私の社会福祉施設、社会福祉協議会、民生委員など社会福祉奉仕者、社会福祉奉仕者に関心をもち、市民とならんとし、昭和二十八年に創立された社会福祉事業団体で、現在参加協会は、民生委員委員百四十七名のほか、社会福祉関係団体十一団体、市町村長、市、市、関係行政機関で、会長、副会長、事務局長、主任としており、福祉事務所の外部団体として中心的な事業も、生活に因る人の悩み解決する心配と相補室、一回の開催による児童福祉事業、老人福祉事業、身体障害者の援助事業、低所得者の自立更生をねらう、われを高める運動、市帯正官資金、愛護護者に対する援助、社会福祉施設に働く職員福利厚生事業、共

進和学園に奉仕を続け社会福祉協議会から表彰された
たき火会のおとめたち

出帆明は、父祖伝来の財を社として市内の地に建設設「和歌学園」を創立して、今年「一」を以て元年となる。市の温かいつの支援と男で学園は今日に充実なり、金銀、銅鑲、鑲鑲教室も完成、いま義塾教育を終え、たこともあつた職

場、市内の近隣の船校生、中学生、小生など三、四十人が顧問、訪れるはたつた。無計画に、つては、近頃、

なつた。長を以て、た火急火急を、精成、母方父、顧問を、さうに、

たが、いろいろ事情で、散発的な、

たが、高知のルー、た、

た。園児は、おねえ、一、

で、高校生、生能な、は、

傾きの、母の相談を受けて、

ワカルの、身、受け、

社会から絶望、た、

A black and white portrait of a young man with dark hair, wearing a dark military uniform with a white shirt and tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression. The background is a textured, mottled grey.

に母の年齢を道しての脚帳がてきない。たき火会グループはその役目もひきうけている。だから園児たちは他の者が気付かないほど深い近親感をもちており、彼女たちが訪れる日は学園の空気も一変するほど(出組園長談)。各家庭のおかあさんたちも除から声援しているという。こ

長瀬博道、渡辺隆、井上栄す。鈴木高次、中谷敏枝、比佐正子、麗陽子さんら十一人いすのである。リッダーの二さんの市川内田のまわし。おぢさんには公務所、十三小学校の主任、出賀氏は隣り組で、三小の末代、出賀氏中の出賀氏らに勉強をみてもらつた。三十三に遊んでゐるやうなう仲。三十三は進んで學問が、きたとき、一見さんは金田の一年生でつたがさうそ遊びにいらた。天眞なまふ、素朴な面、顔立ちが、まふまふ仲しになた。家庭が離れ、暮らすのこともあつたに、なになでさうのこととあつたよと保護して、ときり助防れは勉強みてやてり、おぢしたと遊んでやたりし。高校生になつてゐるとき、やがて十二の同級生が、見さんに縁いたのをき

ぞつた。彼女たちは、すれも進んで、就職がまつてゐるが、はたしてこのまの、勤仕を続ると言つて、抱り、高坂校から後輩十一人が入るのを離さう。岩本校長は、女性を離すと、男子と仕事や若輩を頼つて人間して、生き生活の知恵を頼つたと思ふ。一層君を始めこのルーツではないかと、せんやといわけわけはなかつた。と、とてい、敷合通して、心の温かひをなつて、将来も興さうになるよといふ言つて。一両さんなが信になつた。つた。一両さんは、ひびと、のし、明る、あたたか、園児のの胸につまも、おぢさん続つておぢさん。(又、名倉君)

★
今月の顔
★

615



616

私たちの希望と抱負

の目標がかなげられいしました

生徒徒集

農協協賛所で生徒 三十名を募集す

す。将来の農協中政職員を養

するもの。

▼入会資格・高卒で農協につ

めてくる者またはとめよう

する者、組合長の推薦が必要

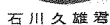
▼講評・学料六、六万円、実習六

月、一切無料学割あり、奨学

制度、受講中に自動車運転免

もれる。くわしくは農協へ

石川久雄



がひどく対照的です。初めて見たこの大規模な製造工程に私はたがひつくりするほかはありません。係の方の説明も、巨大な機械の騒音に打ち消され勝ちで、とぎれとぎれにしか聞きとれないほどでした。――工員さんがふたり一組で、重たいゴムと大きな機械に対していました。その真剣なまなま

ばしてしまつたようなそう快な気持ちにさせなつたのでした。生ゴム工場のも硬な臭気は、今ではむしろ、職場の現実を身体を通して体験したという意味でなつかしい感じがさえ交わつてきておりまゝです。

私は今、間もなく職場につくことに大きな誇りをいれておりまゝです。私が就職しようとしている職

39

年度

入札見積り参加 出してください

—【会計課】—

なぐりてきて
所を取り引きで
なぐります。

注意

一日以上は、
四回以上、
出札する
こと。

▽提出書類・
参加入札
① 経歴書 ②
③ 経歴書 ④
納税証明書
⑤ 納税証明書
⑥ 納税証明書
⑦ 納税証明書
⑧ 納税証明書
⑨ 納税証明書
⑩ 納税証明書
⑪ 納税証明書
⑫ 納税証明書
⑬ 納税証明書
⑭ 納税証明書
⑮ 納税証明書
⑯ 納税証明書
⑰ 納税証明書
⑱ 納税証明書
⑲ 納税証明書
⑳ 納税証明書
㉑ 納税証明書
㉒ 納税証明書
㉓ 納税証明書
㉔ 納税証明書
㉕ 納税証明書
㉖ 納税証明書
㉗ 納税証明書
㉘ 納税証明書
㉙ 納税証明書
㉚ 納税証明書
㉛ 納税証明書
㉜ 納税証明書
㉝ 納税証明書
㉞ 納税証明書
㉟ 納税証明書
㊱ 納税証明書
㊲ 納税証明書
㊳ 納税証明書
㊴ 納税証明書
㊵ 納税証明書
㊶ 納税証明書
㊷ 納税証明書
㊸ 納税証明書
㊹ 納税証明書
㊺ 納税証明書
㊻ 納税証明書
㊼ 納税証明書
㊽ 納税証明書
㊾ 納税証明書
㊿ 納税証明書

'64・春の湘南平大撮影

3月2

■午前10時
■ところ・
■参加応募
光宣伝に適
切、第2部
4月30日。
工課内平塚
加盟店へ。
■賞金・第
名5千円と
20名・第2
5千円と副

平塚市観光協会

